

Sustainability Report 2021



社 是

人・夢・財・和

人は、人と出会い成長する。
夢は、前進する原動力になる。
財は、人を育み、活かすために。
和こそが、あるべき社会をつくる。



企 業 理 念

次のよろこびを創る人間たれ。

望ましい未来を描き、拓いていく、リーダーを育む。

編 集 方 針

本レポートは、株式会社グローバルキャストのステークホルダーの皆様
に、当社のサステナビリティ経営の現状と今後の課題、ゴールについて
お伝えすることを目的に作成、発行いたしました。当社は、未公開企業
であり（2021年6月現在）、サステナビリティ経営のさらなる推進と情報
開示の充実は今後の重要課題と認識しております。本レポートが当社の
理解促進とステークホルダーの皆様とのコミュニケーション向上に寄与
できれば幸いです。

< 参照ガイドライン >

- ・国際統合報告フレームワーク日本語訳（日本公認会計士協会）
- ・GRIスタンダード2016（日本語版）

< 対象範囲・対象期間 >

株式会社グローバルキャストグループ
2021年1月期（2020年2月～2021年1月）

将来の見通しなどに関する記述について

本レポートは、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると
判断する一定の前提に基づき算定しておりますが、予想に内在する不
確定要因や今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績等
は大きく異なる可能性があることをご了承ください。

社は、企業理念	1
スローガン、あるべき・五条	2
社会におけるグローバルキャスト	3
ステークホルダーの皆様へ	4
グローバルキャストの事業と経営課題	5
グローバルキャストの価値創造	7
気候変動・エネルギー	8
エシカルな経済成長	9
ダイバーシティ	10
人的資本	11
強みを活かしてサステナブルな成長を目指す	12
ソーシャルインパクト創造	13
エンゲージメント	14
ガバナンス（体制 / 取締役・監査役）	16
非財務データ	18
サステナビリティスコア	19
会社概要	20
沿革	21

スローガン

しあわせ実現力だ。

企業は、“よろこびを届けたい”と、商品やサービスをつくる。
 人は、“うれしさを手に入れよう”と、商品やサービスを選ぶ。
 よろこびをつくる企業とうれしさを手にしたい人が出会えば、生活はステキな方へ動いていく。
 しかし、情報技術〈IT〉や人工知能〈AI〉などのテクノロジーの進化は止めどもない。
 各社から次々と新しい商品やサービスに反映されていく。
 高齢化社会もますます進む。人の価値感も変化し、多様さを増していく。
 情報過多の世の中で、企業の送り出すよろこびと人のうれしさとの出会いは難しくなった。
 だからこそ、その縁をつなぐことは、かけがえのない仕事だ。
 セールスやデジタルのソリューション、マーケティングはもちろんのこと、
 なにより、テクノロジーを熟知し、人のよろこびや痛みを知る人間力を磨き、
 企業と生活者の真ん中で、おたがいにしあわせな最高の出会いをつくるのだ。
 望ましい未来を描け。企業の商品やサービスを素敵な方向へ導こう。
 望ましい未来を拓け。商品やサービスの魅力を人のよろこびに繋げよう。
 描いて、拓け。構想だけではなく、実現させるからこそ、世の中は動いていく。
 しあわせ実現力だ。その未来を拓くリーダーのことを〈グローバルキャスト〉と呼ぶ。

あるべき・五条

私達は、全力主義で一日一刻を
 真剣に精一杯生き抜く積極果敢な人財である！

私達は、有言実行、率先垂範なすべき事を
 後姿で示す荒波の舵とり、攻める人財である！

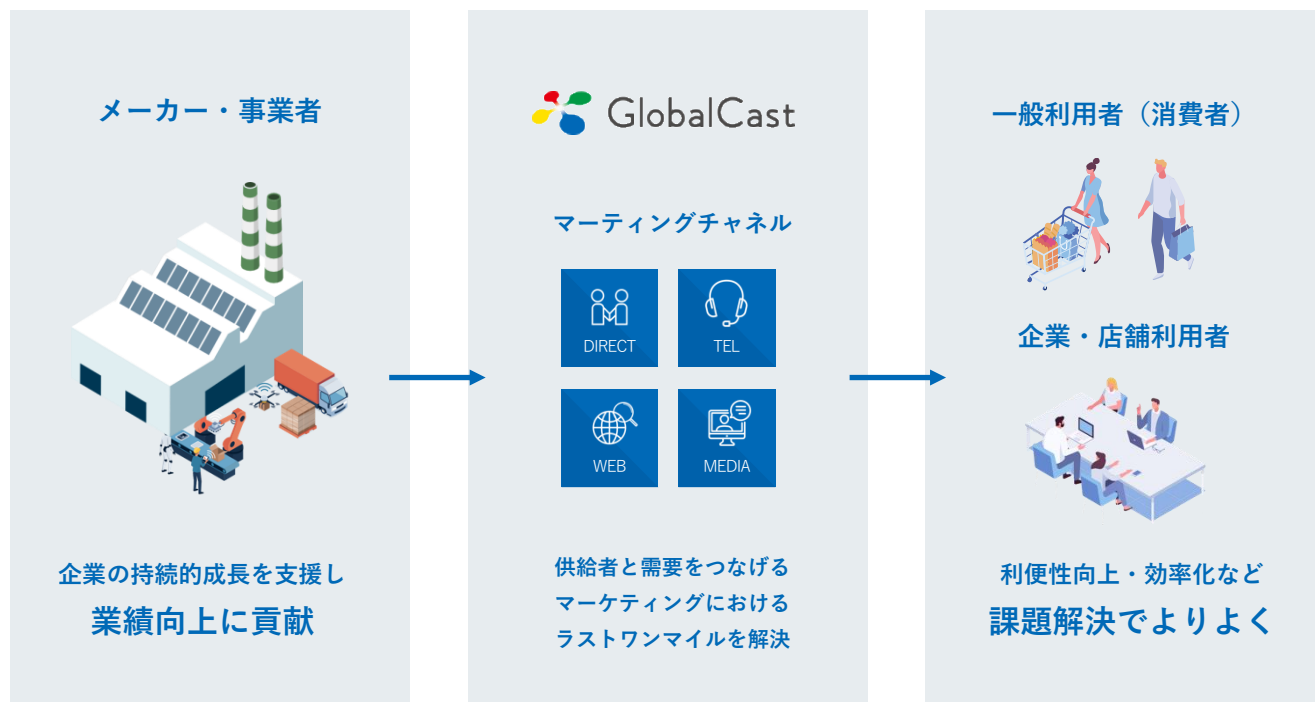
私達は、仲間に愛され信頼され共に
 飛躍する真の人財創りに努める者である！

私達は、常に挑戦する心を持ち
 勢い溢れる風雲児である！

私達は、生き甲斐と希望に満ち
 未来を切り開く価値組を目指すものである！

社会における グローバルキャスト

社会の中で、企業と人をつなぎ、
それぞれの幸せを実現する重要な役割を担っています。



当社は、商品やサービスを提供するメーカー・事業者様と、商品を手に入れたいと願っている利用者様をつなぎ、メーカー・事業者様の業績向上・持続的成長支援、利用者様の課題解決を支援することで社会に貢献しています。

現在において、ITやAIなどのテクノロジーがハイスピードで進化し、新商品や新サービスが溢れ、価値観の多様化が進む社会において、利用者様が最適なものを選択することが難しい場面が増えています。

こうした中、当社はメーカー・事業者様のご要望をお伺いし、ITをはじめ高度なマーケティング手法を活用して、より適切で付加価値の高いサービスを提供すると同時に、利用者様にとっての利便性向上やコスト削減にも寄与しています。

当社のお取引先様は、大企業、自治体や各種機関、大学等を含めて2,000社以上。サービスを受け取る利用者様も全国のネットワークを通じて広範囲に存在しています。社会と多くの接点を持ち、広範囲でメーカー・事業者様や利用者様と関わっていることは、当社の大きな特長であり、社会・経済にインパクトを与えることのできる源泉でもあると考えています。当社は社会におけるポジションの重要性を認識し、サステナビリティ経営を果敢に推進しています。

ステークホルダーの皆様へ



お客様の仕事と生活をもっと快適に
変えていくことで、社会をより良い
方向にドライブしていきます。

代表取締役社長（CEO） 川口 英幸

当社は2008年の創業以来、マーケティング支援事業を柱に歩んでまいりました。技術革新や経済発展が著しい昨今は、人を取り巻くサービスも目まぐるしく変化し複雑化しています。あまりに多い情報の中からユーザーが最適なサービスを選択することが難しい時代ですが、デジタル分野の高度化にユーザーが置き去りにされては意味がありません。だからこそ、サービス提供者とサービスを求める人のあいだに立ち、両者のご縁をつなぐ当社の仕事には価値があると信じています。

事業活動の基盤である社会に目を向けると、気候変動やエネルギー問題、ダイバーシティなどの環境・社会課題への対応の重要性が高まっています。当社は時代のニーズをいち早く捉え新たな価値を創造するため、SDGsの視点を戦略に落とし込み、責任を持って「サステナビリティ経営」に取り組んでいます。そして社会課題解決の糸口を、当社だからこそできる「マーケティング支援」から見出すことで、持続可能な社会の発展と当社の成長を実現できると考えています。

将来にわたり社会から期待される存在となるよう、独自のリソースやこれまで培ってきたノウハウを活かしてメーカー・事業者様の持続的成長・業績向上のご支援と利用者様の課題を解決し、さらなる価値の提供を続けます。世の中のあらゆる商品・サービスとお客様をつなぐコンシェルジュの役割を通じて、当社と関わるすべての皆様にとって「しあわせを届け続ける企業」となれるよう努力を重ねてまいります。

（成長度合）

未来のあるべき姿

誰にとってもしあわせで
望ましい未来を実現できる企業

 GlobalCast



社会課題解決を通じた価値の創造



現在

（時間軸）

グローバルキャストの事業と経営課題

事業コンセプト



顧客に届けたいサービスやプロダクトを持つメーカー・事業者様と、最適なサービスを求める一般消費者・店舗様。これまで培ってきた当社のマーケティングソリューションチャネル（訪問・電話・ウェブ・メディアなど）を活用し、双方のニーズや課題を解決すると同時に今後はDXを推進し、更なるマーケティングチャネルの強化に努め、変化し続けるニーズをいち早く捉えた商品・サービスのご提案を通して、新たな付加価値を生み出してまいります。

事業概要

ビジネスコンシェルジュ BUSINESS CONCIERGE

対企業(B2B)向けサービス

企業・自治体・不動産事業者・店舗・施設向け



業務効率化・課題解決サービス

商品やサービスが持つ<よろこび>を生活者の<うれしい>にしてお届けすること。

ライフコンシェルジュ LIFE CONCIERGE

対消費者(B2C)向けサービス

消費者向け



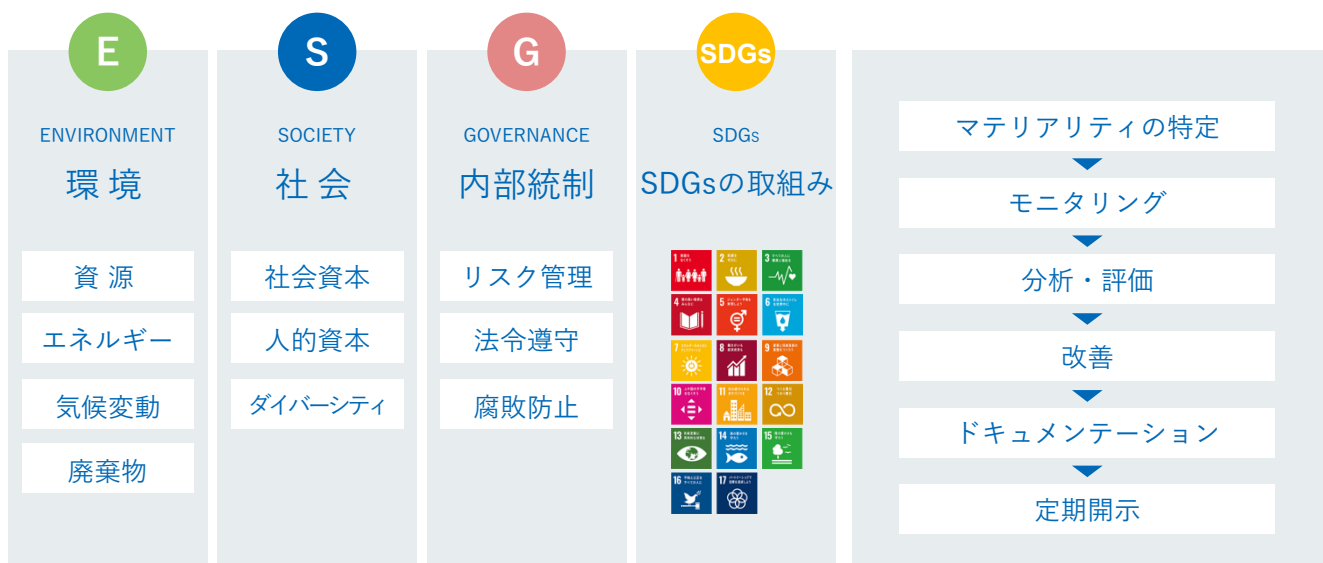
インフラ・暮らし支援・教育サービス

自分の暮らしにピッタリの<うれしい>をお選びいただくこと。

サステナビリティ経営

当社は、持続可能な社会の実現を目指し、サステナビリティ経営を推進しております。また、SDGs達成のため、当社事業と関連性の高い社会課題解決に資する取り組みを進めています。現状の課題認識と当社の経営理念から、ステークホルダーおよび当社にとって重要性の高い課題を評価・特定いたしました。当社の強みを活かし課題解決できる方法を見だし、その活動を強化することで、新たな機会を創出してまいります。また、今後の事業環境で脅威（リスク）となりうる要因をあらかじめ把握して対処することで、長期的な企業成長を目指します。今後は継続的にモニタリング・評価を行い、改善状況を提示します。

ESG視点における当社の重要テーマと情報開示



マテリアリティ項目の設定（当社が取り組む大きなテーマ）



当社およびステークホルダーにとっての重要課題（マテリアリティ）として4つのテーマを設定し、当社の成長戦略に組み込んでいます。

- 01 気候変動・エネルギー：**
エネルギー関連商材領域の成長
- 02 エシカルな経済成長：**
サービスを通じたSDGs取り組み企業の拡大
- 03 ダイバーシティ：**
多様性を反映したサービス開発と事業機会の創出
- 04 人的資本：**
次世代リーダーの輩出を通じた新規事業による新たな価値の創造

グローバルキャストの価値創造

企業と顧客をつなぐ最先端のマーケティングメソッドを活用し、お客様の課題解決を通じて様々な社会課題の解決に取り組み、新たな価値を創造してまいります。

取引先であるメーカー・事業者様、その先にある企業や店舗、一般消費者様。当社は、多種多様なマーケティングチャネルやマーケティングメソッドを活用し、両者をつなぐ架け橋となってきました。しかしながら、新たな時代のニーズに対応していくためには、私たちを取り巻く地球環境上の様々な社会課題に向き合い、これに長期的な視点で取り組むことが重要であると考えています。事業環境の変化の中で当社のあるべき姿を考え、お客様や社会課題の解決につながる付加価値の高いサービス・プロダクトの提供を進めます。



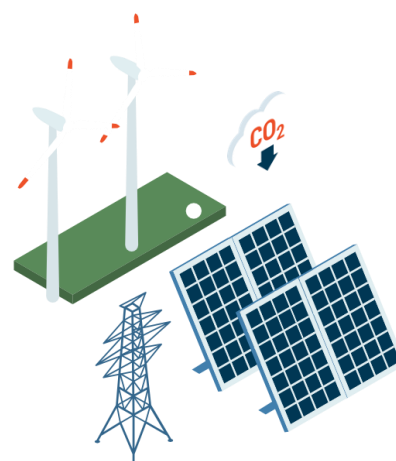
マテリアリティと事業との連関

テーマ	当社にとっての課題	当社の主な取り組み
01 気候変動・エネルギー	再生可能エネルギー、省エネルギーの推進	- ソーラーや蓄電池の導入支援 - 環境関連商材の取り扱い拡大 - 環境配慮の社内意識改革推進
02 エシカルな経済成長	- 社会や環境に配慮したサービス開発・提供 - サプライヤーとの良好な関係維持・構築	- 中小企業様のIT化、災害・コロナ禍に対応した補助金・助成金活用支援 - SDGs取り組み・理解促進、啓発のための情報サービス提供
03 ダイバーシティ	- 多様性を活かしたサービス開発・提供 - 多様性を重視した人材育成、活用	- 女性・若手の積極雇用による活気と変化対応力を持つ文化維持・発展 - 管理部門やマーケティング活動における女性活躍促進
04 人的資本	- 優秀な人材の採用 「次世代リーダー人材」の育成・輩出	- チャレンジできる社風の維持・発展 - 社内研修制度の充実、事業提案活動のさらなる推進

気候変動・エネルギー ・再生可能エネルギー、省エネルギーの推進

社会の課題・当社に関連するニーズ

気候変動がもたらす地球環境の課題に対して、各国政府、機関、企業は、CO2削減の取り組みを急速に進めています。日本でも、政府の「2050年カーボンニュートラル」宣言以降、国内産業界の脱炭素の動きが活発化し、再生可能エネルギー、省エネルギーのニーズが高まっています。災害・停電への備えや新型コロナウイルスの影響による生活様式の変化を背景に住環境に安心・安全を取り入れたいという需要も増え、蓄電池の導入等の環境課題解決のサービスはお客様の潜在ニーズであると認識しています。



これまでの取り組み

社会にインパクトを与える企業の一員として、当社は、気候変動対策を重要な経営課題と考えています。従来から、CO2削減のため社員の車通勤禁止、省エネ対策としてのクールビズ、省資源・リサイクルとしてのペーパーレス化・業務システム化を進めてきました。また、再生可能エネルギー関連事業を積極的に推進し、蓄電池等の環境課題解決商材の売上比率は増加傾向にあります。

今後の具体的な目標・目指す姿

ソーラーパネル事業者とのアライアンスや、テレアポ・ウェブマーケティングのノウハウを活かし、より密度の濃い顧客接点を築くとともに、環境関連商材の取り扱いや環境に配慮する企業との取引拡大を進めます。また社内研修などを積極的に行い、社員の意識改革を進め、全社的に環境配慮の意識を高めてまいります。



取締役/CMO

西 泰範

SDGs 達成のため当社らしいサービスと情報を提供してまいります。

当社は、メーカー・事業者様の商品・サービスを最も適切な形でマーケットに届ける架け橋となるマーケティング支援事業を柱としております。強みである多様な販売チャネル・マーケティングソリューションや実行ノウハウを活かし、おかげさまで取扱商品も増え、個人から大手企業まで多岐にわたる取引先様と継続したお取引を行っております。当社は、取引先様のサービスに対する想いや考えを大切にしており、SDGsに関しても積極的に取り組んでいるメーカー・事業者様の商品やサービスを取り扱うことで取引先様のSDGsの取り組みを後押ししてまいります。同時に、蓄電池等の環境課題解決商材をはじめとしたSDGs関連商品・サービスを消費者の皆様にお届けすることで、より多くの方々にSDGsに対して意識を向けていただく機会を提供していきたいと考えております。今後も当社はSDGsの目標達成のための啓蒙活動を推進してまいります。

エシカルな経済成長

- ・社会や環境に配慮したサービス開発・提供
- ・サプライヤーとの良好な関係維持・構築

社会の課題・当社と関連するニーズ

社会的にサステナビリティの機運が高まる中、環境課題への対応に加えて「社会との共生、人権の尊重、企業倫理」などを重視したエシカルな経営と成長が一層求められています。消費者サイドで、社会・環境に配慮した商品・サービスを選択するエシカル消費が拡大する一方、当社サプライヤーにも社会・環境に配慮したサービスを提供する企業が増えています。当社は、国内約400社の代理店様を含む2,000社以上のお取引先様・お客様の間に立ち、それぞれのエシカルな成長のためのサービス・情報提供を積極的に推進しています。



これまでの取り組み

リソースの限られた中小企業様にとって、国や地方自治体が提供する中小企業向けの補助金・助成金制度活用やSDGsの理解促進・社内浸透などは業務負担につながるため、申請や取り組みが進まないという現実があります。当社は、お取引先様の支援の一環として、制度活用支援サービスや、「マンガSDGs」などのSDGsの取り組み・社内理解促進のためのサービスを提供し中小企業のサステナビリティ経営とエシカルな成長をバックアップしています。



SDGs
×
マンガのチカラ

今後の具体的な目標・目指す姿

ESG視点の投資や企業経営が進む中、非財務情報が企業の価値を図る重要データになると認識しています。当社は、非財務情報を身近に感じていただけるよう、非財務情報を定量可視化するシステム「ESGテラスト」※等のサービスを提供しており、こうした情報サービスの提供や啓蒙活動を通して、多くの方にSDGsの取り組み意義を伝え、より大きなSDGsの目標達成に貢献してまいります。（※非財務データバンク 定量指標化システムの提供にあたっては、サステナブル・ラボ株式会社とのあいだで未上場領域の独占契約を締結しています。）



サステナビリティ経営を支援するグローバルキャストのサービス

ESGテラスト

補助金・助成金制度

マンガSDGs

サステナブル採用

GlobalCast



支援

更なる付加価値を提供

企業・自治体



ダイバーシティ

- ・多様性を活かしたサービス開発・提供
- ・多様性を重視した人材育成、活用

社会の課題・当社に関連するニーズ

企業の持続的な成長のため、世界的規模でダイバーシティ（性別、人種、国籍、年齢等の多様性）を尊重した経営が求められています。日本では、特に遅れていると指摘されている「女性の活躍・地位向上」や、コロナ禍に対応した「働き方」が大きなテーマとして浮上しており、企業もこれに積極的に取り組んでいます。企業のマーケティング支援を推進する当社にとっても、人材の多様性を重視することに加えて、多様な視点や価値観を反映したより価値の高いサービスの開発と事業機会の創出は必須課題です。



これまでの取り組み

マーケティング支援企業として、女性、若手を多く雇用し、活気と変化対応力を持つ企業文化を維持・発展させてきました。カスタマーサポートや管理部門体制強化において積極的に女性を登用するとともに、フレックス制度等、社員がそれぞれの能力を発揮し働きやすい諸制度を導入、推進し、2020年、名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業に認証されました。

今後の具体的な目標・目指す姿

女性の視点を取り入れた商品開発の推進や女性がマーケティング活動などにもより活躍できるよう、さらなる社内体制の強化を進めています。また商材の多様性やグローバルマーケットへの展開も視野に入れ、国籍や出身地にとらわれない人材の活用も必要になると考えています。新たな価値の創造には多様な視点が必須であると考え、自社における重要度をより高く設定し、取り組みを加速してまいります。



事業推進グループセールステック事業部
セクションマネージャー

林 麻未

働きやすい環境はもちろん、個人の意見を尊重する風通しの良さが当社の魅力です！

私は現在、消費者の方々へより充実した暮らしをお届けする会員型サービスのバックサポートの管理業務を担当しています。チーム内には派遣社員・アルバイト・パートの方も多く働かれており、雇用形態に関係なく、業務を通じて何を身に付けてどう働きたいのか、という個人の思いを尊重するようにしています。当社では、雇用形態や性別、国籍などを問わずに意見が採用されるところが魅力の一つです。今後も様々な考え方や一人ひとりの意見を大切に、個人の意見が事業に直結するような体制づくりに努めていきたいと考えております。

また、フレックス制度を活用することで、子どもの送迎などの際は時間の調整ができるため、仕事とプライベートの両立ができ、大変助かっています。自由度が高いため、女性に限らず家庭を持っている方や、お子さんがいてキャリアを積みみたい方などにとっては大変働きやすい環境であると実感しております。

人的資本

- ・優秀な人財の採用
- ・「次世代リーダー人財」の育成・輩出

社会の課題・当社に関連するニーズ

ESG投資の拡大により「人的資本」の開示要請も高まっています。企業の重要な経営資源である「人的価値」とその向上、従業員エンゲージメントは、不確実性が高まる経営環境下で持続的な成長をするための最重要課題ともいえます。人的資本への投資や知的財産の創出は企業価値に大きな影響を与えるため、企業には長期的かつ有効な人財戦略が求められています。コロナ禍によって、大手企業のリストラ加速や複業の解禁によって優秀な人財の市場流入が加速しており、当社にとっては人財プールの拡大・多層化の機会ともとらえています。



これまでの取り組み

当社は「次世代リーダーの創出」を掲げ、次世代の経済社会を牽引できるスキルを有した人財の育成・輩出を目指しています。創業以来、当社には、色々なことにチャレンジできる社風があります。社員が「こんなビジネスをやってみたい」という事業計画を提案し、エントリー委員会では事業計画の精査・コンプライアンスリスクを判断して実行に移しています。過去いくつもの事業やサービスがこうしたチャレンジから誕生しています。



今後の具体的な目標・目指す姿

リモートワークでオンライン研修も拡大傾向にあり、低負荷、低コストで研修が可能になっているため、人財育成への投資がしやすい環境です。この機会を活かし社内研修制度の充実化を図っていきます。社員の事業提案においては、その事業の社会におけるポジションやどのように貢献できるかを自分たちで考えることができるよう当事者意識を持ってもらうことが課題であり、責任者の育成にもつながると考えています。

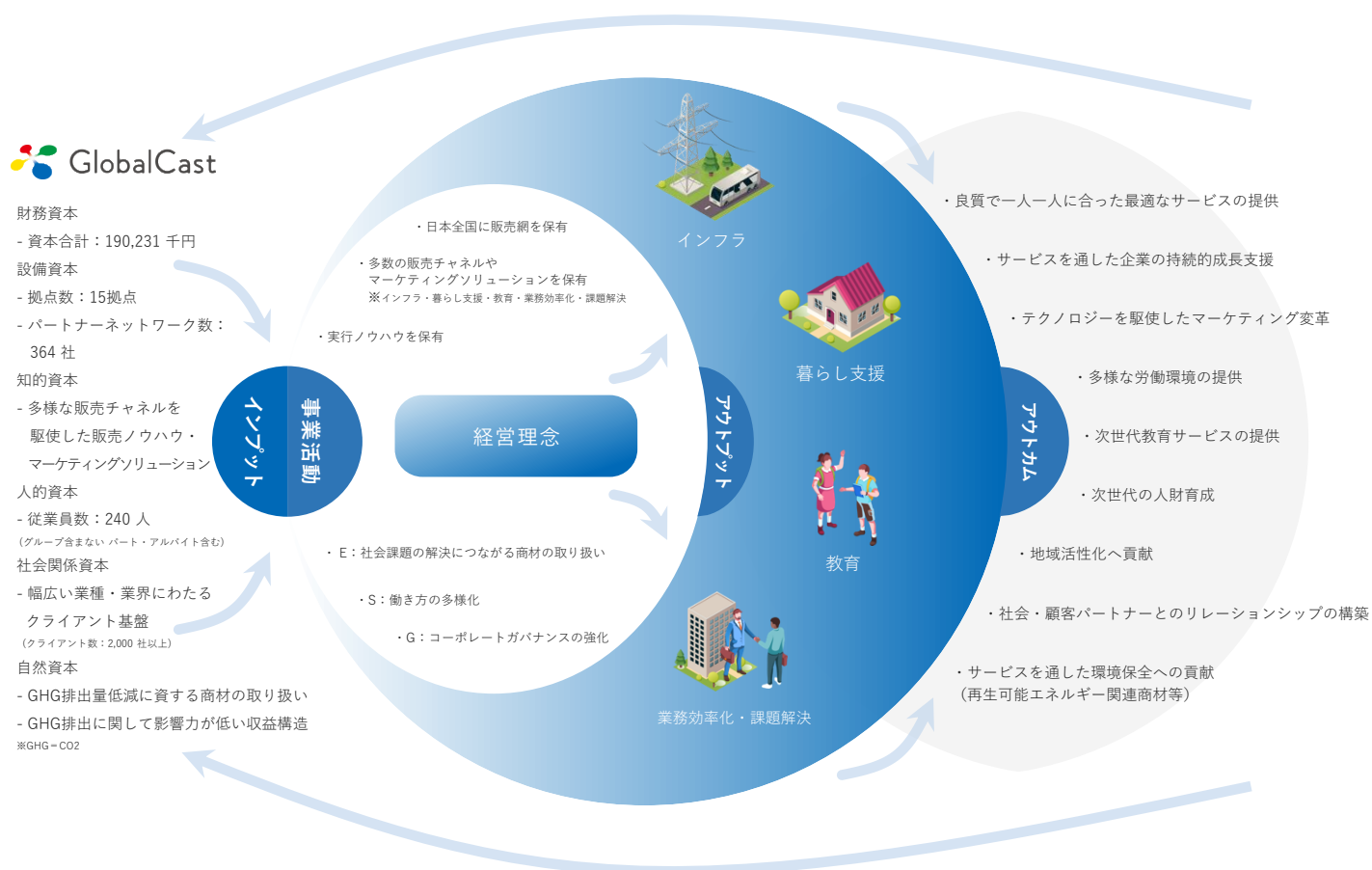
世の中を牽引できるリーダーシップと高い主体性を持った人財の育成・輩出は当社の重要な使命であると考え、今後も色々なことにチャレンジできる社風を大切にしていきたいと思います。



未来の人財をつくる教育事業の展開

「次のよろこびを創る人間たれ。」という企業理念のもと、子どもたちがこれからの未来を生きていくために必要な力を身につけてほしいという想いから、教室事業や語学コンテンツ事業などの教育事業をスタートし、次世代への教育に力を入れて取り組んでいます。2006年からは子どもたちが日々の学習で得たICTスキルをアウトプットする機会を提供したいと考え「子どもみらいグランプリ」という子どもたちの未来の可能性を最大化するICT総合コンテストを開催しています。

強みを活かして持続可能な成長を目指す



01 状況に応じた多彩な販売手法

ダイレクト・コール・ウェブ・メディアなどあらゆるチャネルを用いた販売手法をもって高い成果と良質なCXを実現。

02 事業者との強固な取引関係

これまでの取引実績から事業者との強いパイプを保有。先端のサービスをより早く、より優位な条件で調達が可能。

03 要求に応える実行力と組織力

単なるコンサルティングではない実行レベルでの対応とノウハウで要求を実現。またそれを支える強固な組織力。

04 全国を網羅するパートナー網

多くのパートナー企業を全国に保有し、毛細血管のようにあまねく消費者へリーチが可能な流通ネットワークを構築。

GlobalCast
当社の競争力

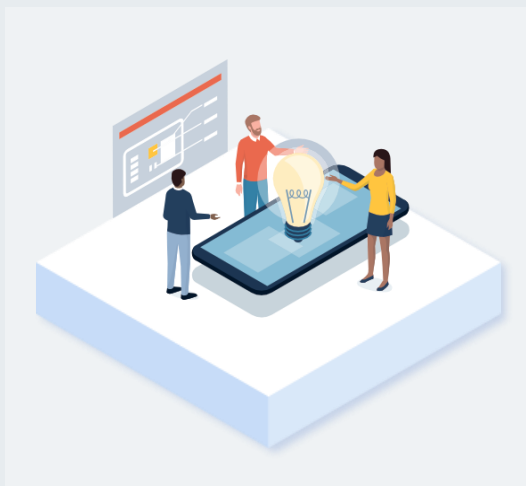
ソーシャルインパクト創造

マーケティング支援に精通する当社ならではの強みを活かす方法で、事業の発展を図るとともに、より広く、より深くお客様を通じて社会に関わり、社会に対しより良いインパクトを創造してまいります。



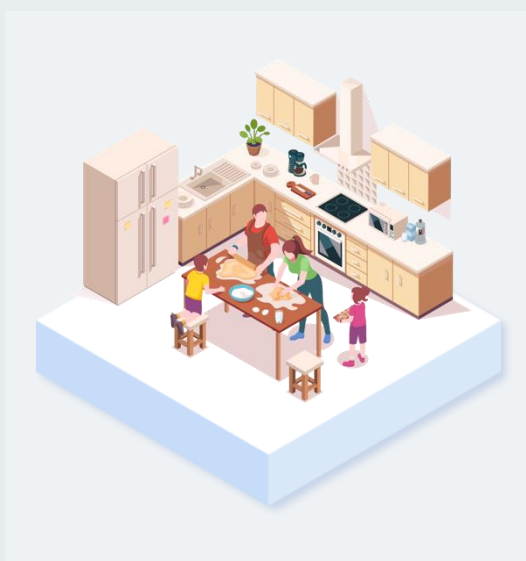
SOCIAL IMPACT

ソーシャルインパクト



01 多種多様な事業フィールドで「しあわせ」を届ける

当社が事業活動を行うマーケットは多岐にわたり、多様な業種のお客様と日々お取引をしています。様々な分野のサービスやプロダクトを、それを必要とする人や事業者様の元へお届けする当社の事業は、より良い社会インフラを構築するための重要な役割を担うものです。日本全国の販売網やあらゆる販売チャネルを活用することで、潜在的なニーズへのアプローチを推進し、より多くの方に「しあわせ」をお届けします。



02 サービスを届ける側も受ける側も「しあわせ」になるように

当社は「利他」の精神に基づき、誠実にコンシェルジュの仕事を全うすることを通じて、サービスを届ける側、受ける側、双方のしあわせを実現します。テクノロジーで人の能力をスケールアップするご支援を行うとともに、デジタルによる効率化や最適性だけではカバーできない人の持つあたたかみも大切であると考え「人が主役のセールステック」に注力しています。さらに人生100年時代といわれる今とこれからの社会が真に求めるニーズを見極め、次世代教育や生涯学習、デジタルライズした教育提供などを中心とした教育支援事業を展開してまいります。

エンゲージメント

当社は創業時より全社一丸となり、助け合いながら、事業を拡大してまいりました。「助け合い、成長する」という社風は、現在も新たな従業員に継承され、今の当社があります。

企業と社会の持続的な発展のために何より大切なのは、理念に共感し喜びを分かち合い、こうした社風の中でともに成長していく従業員であると考えています。

また、従業員一人ひとりが、グローバルキャストという組織を通じて社会とつながり接点を拡大していくことで、社会の一員としての自覚を持ちながら成長していく基盤を築いてまいります。

01 ダイバーシティについて

多様な人財がそれぞれの能力を最大限発揮し、革新的な価値を提供し続けることは、多種多様なマーケットに関わり、幅広いサービスを取り扱う当社にとって非常に重要であると考え、従業員一人ひとりが能力を十分に発揮し活躍できる組織となるべく、社内環境の整備と機会の充実を進めています。



02 多様な働き方の推進

当社は、従業員が社外で多様な考え方に触れる機会を設けたり、家族と過ごすための時間を作るなど、個人の自由のために様々な働き方を推進しています。高い次元でのワーク・ライフ・バランスの実現ができるよう、働きやすい諸制度の制定、フレックス制度の推進、雇用形態の選択肢充実などを実施しています。

様々な働き方を実現するための各制度

キャリアアップサポート支援

段階に応じた研修制度はもちろん、外部研修への参加を推奨し従業員の成長をサポートしています。また社外の方々と交流し様々な考え方に触れる機会を設け、新たな視点を業務に取り入れることを重視しています。

休暇取得推進

年次有給休暇の取得を推進しています。2020年度は56.9%でした。

テレワークの推進

多種多様な働き方の実現のために、テレワークの推進やセキュリティの強化は必要不可欠と考え、更なる情報セキュリティやITインフラの構築を押し進めています。

ノー残業Dayの設定

部署ごとにノー残業Dayを設定し、全従業員の定時退社を徹底しています。

フレックス制度の導入

全社的にフレックス制度を導入し、個人の多様な働き方を推進しています。

03 女性の積極登用

カスタマーサポートや管理部門強化の際に積極的に女性を登用しています。今後は女性の視点を取り入れた商品開発やマーケティング活動などにも活躍の場を広げられるよう、さらなる社内体制の強化を進めてまいります。



エンゲージメント

04 エンゲージメント強化のための取り組み

忘年総会

全従業員が集まり、今期の振り返りや来期の経営ビジョンを発信しています。従業員の成長を適切に評価しさらなる成長につなげるため、各グループで活躍した従業員や理念に沿って行動した従業員の表彰式も行い、モチベーションの向上やコミュニケーションを促進しています。

運動会

全従業員と代理店様を招待し運動会を開催しています。社内の団結力醸成とパートナー企業様とのより良い関係構築に努めています。

功労者会

年に4回、各グループの功労者と社長の懇親会を開催しています。今後のビジョンの共有から休日の話まで幅広い会話を通じ、経営層と現場の円滑なコミュニケーションに寄与しています。

社内コミュニケーションツールの活用

従業員間のコミュニケーション促進や社内エンゲージメントの向上を目的として社内コミュニケーションツールを導入しています。日々の連絡事項や入社した従業員の紹介など社内での取り組みを発信しています。

月例会

月初に社長や経営陣から全従業員に向けて前月度の振り返りや今月の目標などを共有します。各拠点をリモートでつなぎ、全従業員で参加しています。

家族感謝祭

従業員のご家族を招待し食事を開催しています。ご家族に当社のことを知っていただくとともに日頃の感謝を伝えます。

懇親会費補助制度

年に2回各部署の懇親会費を会社が補助し、社内コミュニケーションの促進を図ります。

従業員持ち株制度

自社の株を少額から購入可能な「従業員持ち株制度」を設け、エンゲージメント強化に努めています。

他にも様々な工夫や制度を設け、エンゲージメント強化に努めています。

忘年総会



運動会



功労者会

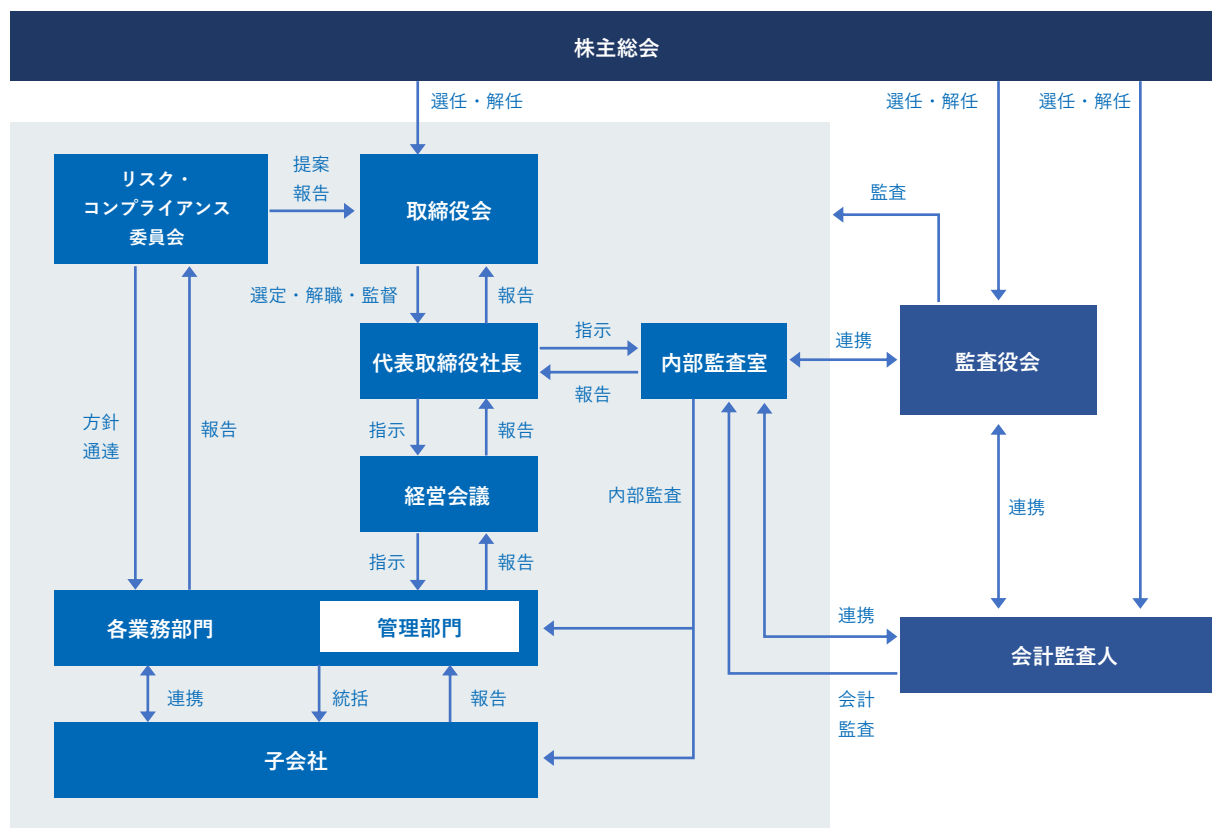


家族感謝祭



ガバナンス（体制）

（2021年6月現在）

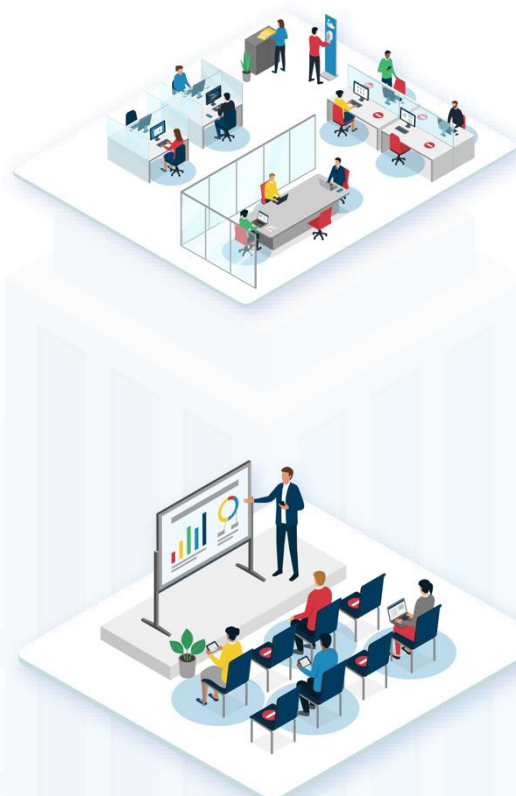


経営管理体制

当社は、取締役会設置会社並びに、監査役会設置会社とすることにより、より活発な議論ができる役員体制としています。当社の取締役は10名のうち6名が社内取締役、4名が社外取締役並びに非常勤です。監査役は3名のうち2名が社外監査役で、社内外からリスクマネジメントを行っています。また、任期は役員1年、監査役4年とし、流動性・柔軟性を持たせています。

コンプライアンス

当社は、社内におけるリスクコンプライアンス委員会の設置・運用や、内部監査室による各事業部のモニタリング、社内における定期的な研修の場を通じてコンプライアンス経営を推進しております。また、顧問弁護士・会計士・社会労務士などによる継続的なモニタリングを実施することにより、リスクマネジメントやコンプライアンス順守の強化に努めています。



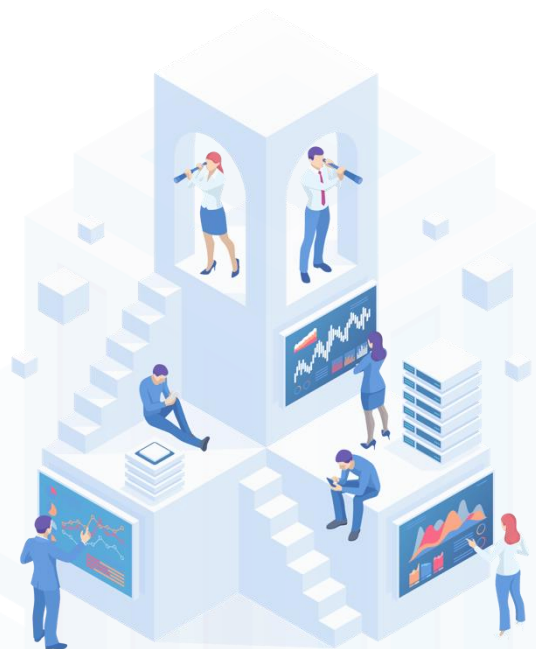
ガバナンス（取締役・監査役）

（2021年6月現在）



前列左から：望月明人、川口英幸、森本達也、西泰範
後列左から：大池慶近、鈴木雅之、東村大介、蒔田欣央、大倉淳、花村総一郎

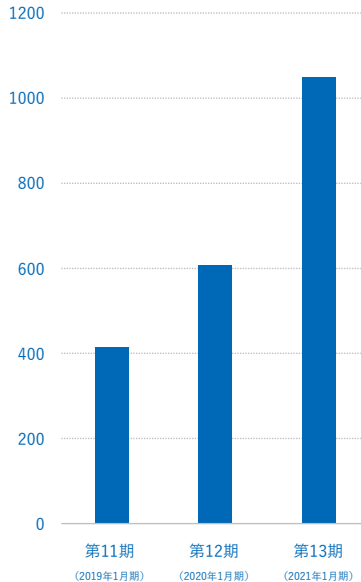
代表取締役社長（CEO）	川口 英幸
専務取締役（COO）	森本 達也
取締役（CMO）	西 泰範
取締役（CFO）	東村 大介
取締役（CSO）	鈴木 雅之
取締役（非常勤）	大池 慶近
取締役（社外）	望月 明人
監査役	蒔田 欣央
監査役（社外）	大倉 淳
監査役（社外）	花村 総一郎



非財務データ

クライアント推移

(クライアント社数)



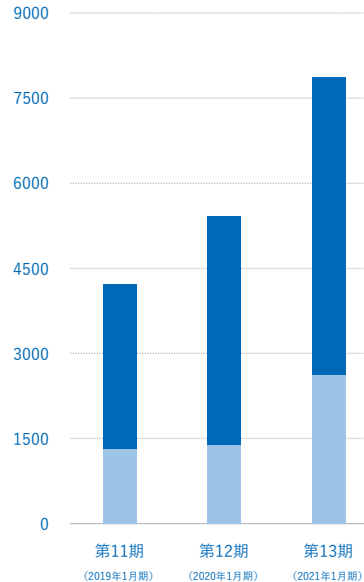
■ クライアント合計数

第11期	第12期	第13期
421社	618社	1030社

※法人・店舗・自治体などが対象

クライアントとの取引年数に応じた取引金額推移

(百万円)

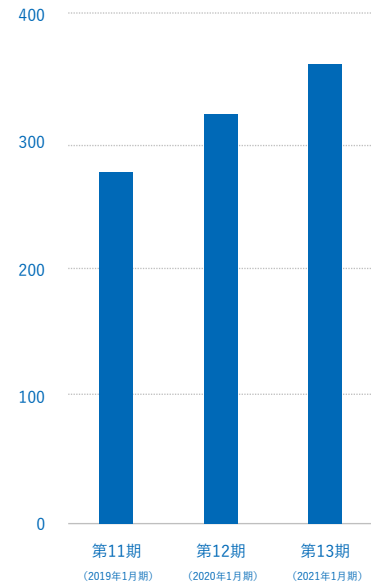


■ 3年未満 ■ 3年以上

	第11期	第12期	第13期
取引が3年未満	取引金額 1,370百万円 取引金額割合 32.4%	取引金額 1,338百万円 取引金額割合 24.9%	取引金額 2,595百万円 取引金額割合 33.4%
取引が3年以上	取引金額 2,861百万円 取引金額割合 67.6%	取引金額 4,100百万円 取引金額割合 75.1%	取引金額 5,287百万円 取引金額割合 66.6%
取引金額合計	4,231百万円	5,438百万円	7,881百万円

代理店数推移

(代理店数)



	第11期	第12期	第13期
代理店数	279社	325社	364社

人員数

282人

(前年比+20人)

事業拡大に伴うバックヤード
業務の強化のため、
パート・アルバイト派遣を増員

営業・間接営業

(パート・アルバイトを含む)

営業 72.3% 間接 27.7%
(前年比△3.1%) (前年比+3.1%)

取扱商材増加による
バックオフィス
業務の増員

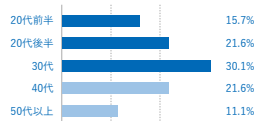
男女比率

(パート・アルバイトを含む)

49.4% 50.6%
男性 女性



年齢分布



新卒の定着や若手中心の組織
体制となっており20～30代が
67.4%を占めている

平均勤続年数

4.1年 4.4年
(2020年1月期) (2021年1月期)

社内エンゲージメントの
取り組み強化を行い、
定着率は向上している

管理職推移

組織数 36組織 40組織
管理職 26人 30人
(2020年1月期) (2021年1月期)

事業拡大に伴い組織は
増加したが、管理職数が不足し
兼務役職者が存在している

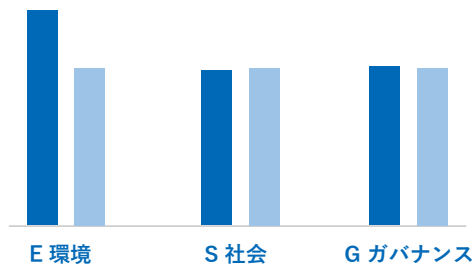
サステナビリティスコア (2020年度ESGテラストレポートから抜粋)

■ サステナビリティスコア 企業の非財務ポテンシャルを総合的に判断する指標

50 **55.6**

■ グローバルキャスト ■ この業種の平均

■ ESGスコア ESGに関する取り組みをスコア化したもの



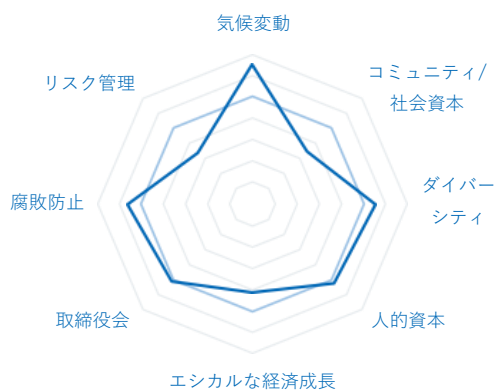
環境	社会	ガバナンス
68.0	49.2	50.4
50.0	50.0	50.0

『環境』のスコアが平均より大きくリード。『社会』および『ガバナンス』のスコアはほぼ平均。

法人サービス業界では環境関連の開示が進んでいない（社会・ガバナンス面に注力している企業が多い）中、同社はグローバル指標に沿った開示を進めたことがスコアに大きく貢献。

■ 重要イシュー ESGの中でも当該企業活動において特に重要と考えられる項目をスコア化したもの

■ グローバルキャスト ■ この業種の平均



気候変動	コミュニティ/社会資本	ダイバーシティ	人的資本
65.7	35.3	55.7	52.1
50.0	50.0	50.0	50.0
エシカルな経済成長	取締役会	腐敗防止	リスク管理
41.5	50.9	56.0	34.5
50.0	50.0	50.0	50.0

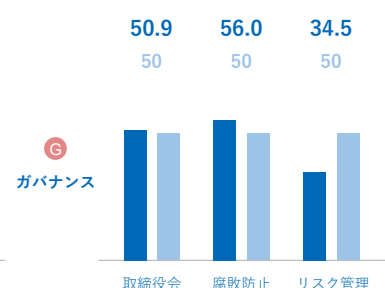
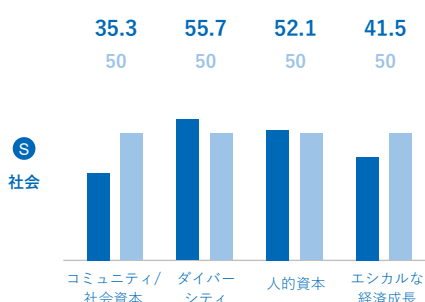
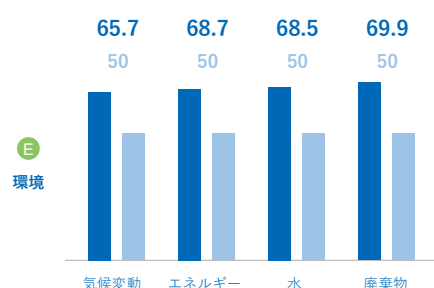
「気候変動」スコアが平均より大きくリード。

「コミュニティ/社会資本」「リスク管理」「エシカルな経済成長」は他社平均よりスコアが低い。

「気候変動」は社内集計・開示が煩雑で対応できていない企業が多い中、同社は開示に対応。また、同業の中でもGHG排出率が低いことも要因。「コミュニティ/社会資本」は地域社会との関わり等を推進することで改善が見込まれる（指標例「地域社会活動費」）。「リスク管理」に関しては取締役会運営の最適化等を進めることで改善が見込まれる（指標例「取締役会出席率」）。

■ ESGスコア ブレイクダウン

■ グローバルキャスト ■ この業種の平均



会社概要

(2021年6月現在)

商号	株式会社グローバルキャスト
本社所在地	〒453-6114 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12グローバルゲート 14F(総合受付)/12F
設立	2008年(平成20年)2月20日
資本金	190,231千円
従業員数	240名(グループ含まない パート・アルバイト含む 2021年2月時点)
グループ会社	株式会社メヴィアス / 株式会社アルゴG
コーポレートサイト	https://global-cast.co.jp
サービスサイト	https://global-cast.jp

営業拠点

(2021年6月現在)

名古屋本社	東京オフィス	岡崎営業所	岡山営業所
	大阪オフィス	静岡営業所	広島営業所
	川崎サテライト	滋賀営業所	山口営業所
	名古屋サテライト	姫路営業所	福岡営業所
青森センター			沖縄営業所



15
LOCATION

沿革

(2021年6月現在)

2008

2月 株式会社グローバルキャスト設立

2010

2月 事業規模拡大の為、東京オフィスを開設

5月 事業規模拡大の為、福岡営業所を開設

2012

3月 プライバシーマーク付与適性新規審査に承認

8月 事業規模拡大の為、広島営業所を開設

2014

10月 「アビバキッズ」「アビバアットホーム」「G-TELP」を事業譲受

2015

6月 事業規模拡大の為、大阪オフィスを開設

2016

4月 ISO/IEC 27001:2013 (ISMS/情報セキュリティマネジメントシステム) 規格認証を取得

5月 事業規模拡大の為、青森センターを開設

2018

2月 創立10周年記念パーティを開催

2月 グループ会社「株式会社メヴィアス」を設立

11月 地域ポータルアプリ「マチドリ」愛知県春日井市より先行提供開始

12月 プログラミング・STEAM教育情報を発信する自社オウンドメディア「バレットプレス」を公開

2019

2月 店舗向け総合ソリューションブランド「プロサポ」を提供開始

4月 アウトバンドコールシステムCTI「G-CUBE」、クラウドPBXサービス「G-BX」を提供開始

10月 本社オフィスが「第32回日経ニューオフィス賞」〈中部ニューオフィス奨励賞〉を受賞

10月 教育事業強化の為、教育事業のブランドを「バレット」に統一

11月 パーソナライズされた動画とマーケティングソリューションによる営業支援パッケージサービス「じぶん動画」を提供開始

12月 事業規模拡大の為、沖縄営業所を開設

2020

2月 名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業に認証

8月 高層オフィスタワー向け専用アプリ「WORKER COMPASS」を提供開始

2021

2月 グループ会社「株式会社アルゴG」を設立

※一部抜粋：詳細は当社コーポレートサイトをご参照ください



会社名 株式会社グローバルキャスト
本社所在地 〒453-6114
愛知県名古屋市中村区平池町
4-60-12グローバルゲート 14F(総合受付)/12F
Webサイト <https://global-cast.co.jp>